

参観日ありがとうございました

学年によっては当初予定していた期日から延期となり、ご迷惑をおかけしていましたが、2月5日に感染警戒レベルが「3」に下がり、全ての学年で参観日を行うことができました。お仕事の調整等、お手数をおかけしたかと思えます。お忙しい中ご参観をいただき、有り難うございました。また、健康チェックの取り組みへのご協力にも感謝いたします。

この一年間は、行事も参観日もほとんど実施できないでいましたので、子ども達の一年間の締めくくりの様子を見て頂けたことはほんとうにありがたいことでした。担任に多くの感想も寄せて頂いたと聞いております。学習内容については今年行うべき内容をすべて実施することができましたが、昨年まで行ってきた指導ができないことも多く、不十分な面があることも否めません。そのような状況の中、不安を抱えながらも子ども達はいつものように子どもらしく、そして明るく学校での毎日を過ごしてくれました。レベルが「1」にまで下がりました。ワクチンの接種も少しずつ始まりました。それでもマスクの常時着用や対面しない給食など、まだまだ不自由な毎日が続いています。マスクが必要なくなり、何の心配もなく友達や周りの多くの人とコミュニケーションできる日が来ることを願っています。

6年生のみなさんありがとう

6年生は昨年、社会科学習の一環として餅米を育て、秋にはたくさんの収穫を得ることができました。自分たちで味わう一方、余った餅米は保護者の皆様や先生方を買って頂き、その収益をその後の活動に役立てようと考えていました。ところが・・・昨年の年明け早々からコロナ禍に見舞われる中で、6年になってからもなかなか学年としての活動が行えませんでした。そこで、卒業を前に残っている収益金23,970円をどのように活用するかを考えていたようです。

その結果、コロナ禍でご苦労をされている、医療従事者の皆さんのために使っていただくことがよいのではないかとということになりました。2月8日、市役所のまつもとぐらし応援隊の方を通して「医療従事者の皆さんのために使ってください」と寄付をしてくれました。

小学校生活最後の一年となった6年生のみなさんには、昨年度から実行委員会を作って準備をしていた修学旅行、運動会の組体操、そして児童会など、あらゆるところで苦労をさせていただきました。自分たちの事さえままならない中で、自分たちを取り巻く社会の状況に目を向け、このような取り組みをしてくれたことは本当に嬉しく、心が温まる出来事でした。本校の保護者の皆様の中にも医療関係で働いている方は多くいらっしゃいます。特に年末年始からのレベル「4」「5」の状況下では、言葉では表せないほどのご苦労をされ、心身共にお疲れのことだと思います。そういった皆様のおかげもあって、今のレベル1があります。本当に有り難うございます。

困難な中でもいろいろな工夫をして、児童会を盛り上げ、最高学年としての責を果たしてくれた今年の6年生でした。有り難うございました。6年生のみなさんには、今年一年間苦労したこと、そしてこの寄付のことが、近い将来大きなプラスとなって戻ってくることでしょ。

電子メディアとのつきあい方 ～その3～

12月に5・6年生を対象に実施した講演会「メディアとのつきあい方を見直そう」を紹介する3回目です。ひと昔前の子ども達にはありえなかったトラブルが、ネット利用によって発生しています。社会経験の乏しい小学生だからこそ、こういった危険に巻き込まれる危険が大きいと言えます。



■■ ゲームに関わるトラブルの事例 ■■

- 会ったことがない人とゲームをして仲良くなり、会いに行ったら誘拐された。
- 「ボイスチャット」機能で乱暴な言葉や態度でひどいことを言われる。
- 現実社会に戻っても、よくない関係をひきずる。
- ゲーム上でのトラブルをひきずり、学校でもその人とけんかをする。
- ゲーム上で大人とトラブルになり、その相手が学校に訪ねてくる。
- 課金してゲームに勝つことに夢中になり、ゲーム会社から高額な請求をされる。(保護者のクレジットカード番号を使ったり、保護者のカードと紐付けされたタブレットやスマホを使ったりするケースも)